

横須賀市 舗装維持管理計画

令和3年3月



目 次

1.	舗装維持管理計画の目的.....	1
2.	舗装の現状と課題.....	1
3.	舗装の維持管理の基本的な考え方.....	7
4.	計画期間.....	12
5.	対策の優先順位.....	12
6.	舗装の状態、対策内容、実施時期.....	13
	【別紙1】 今後概ね5年間に実施する舗装の修繕内容及び時期	14

1. 舗装維持管理計画の目的

道路は、都市活動や市民の暮らしを支える重要な都市基盤として、高度経済成長期に集中的に整備されたものです。定期点検や日常パトロール等により適切な維持管理に努めてきましたが、今後、道路舗装の老朽化による維持管理費の増大が見込まれます。

このため、市民の安心・安全を確保するために舗装の状況を調査し、対策が必要となる時期や範囲を適切に把握して、計画的に維持管理を実施することを目的として、舗装維持管理計画を策定します。

2. 舗装の現状と課題

(1) 計画道路の現状

本計画の対象道路の延長について表-1に示します。なお、本計画では、災害発生時の物資の供給等の応急活動のために必要な道路、バス路線、通学路に該当する道路を重要な道路と位置付けを計画的な修繕の対象としています。

表-1 計画対象道路の延長

(単位：km)

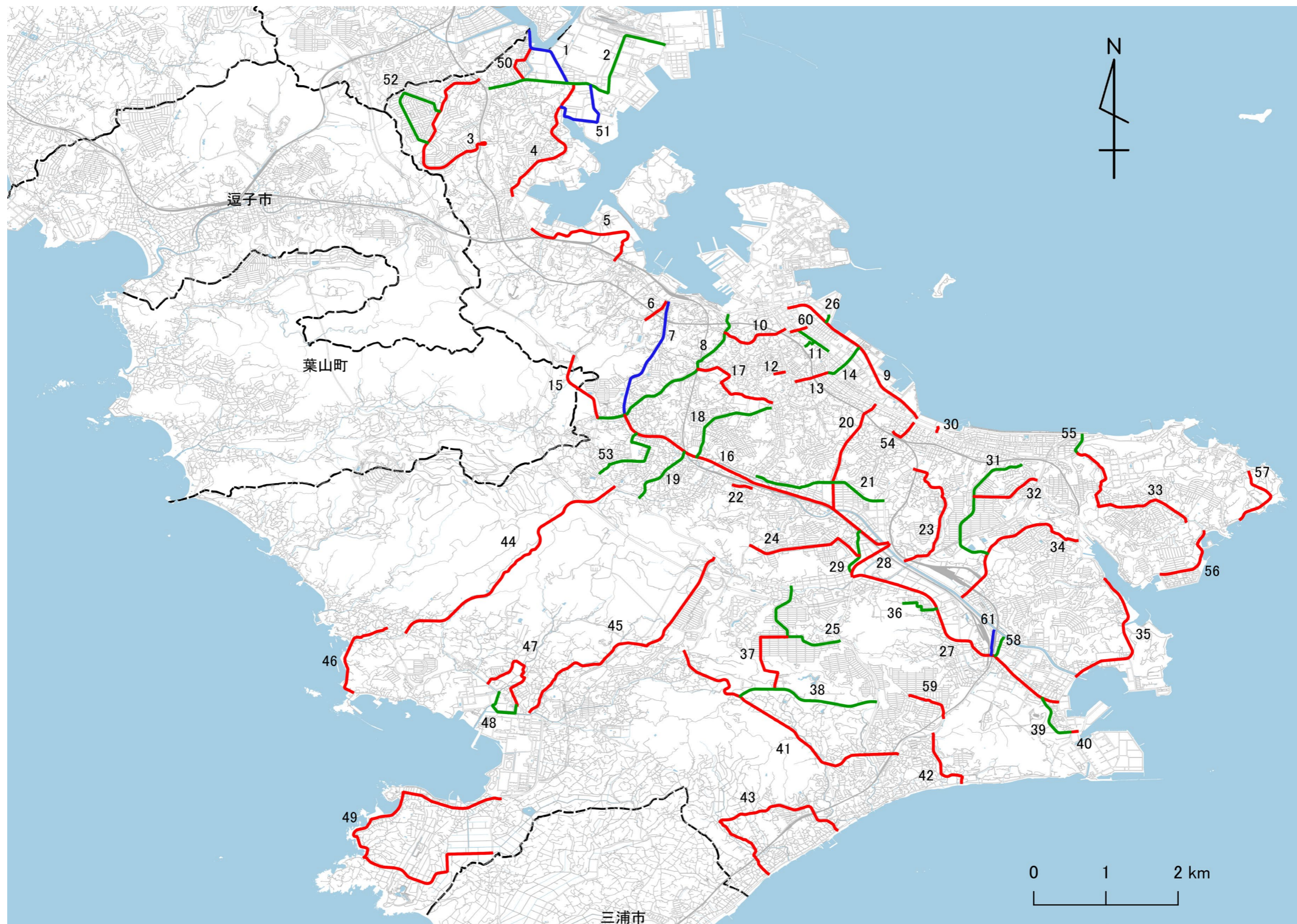
計画対象延長	計画対象延長		
	緊急輸送道路	バス路線	通学路
97.8	88.7	72.1	88.1

※緊急輸送路、バス路線、通学路の一部路線は、重複しています。

表-2 計画対象道路

番号	路線名	延長 (m)	交通量区分	点検年度
1	1. 船越夏島線 B	1,130	N5 以上	令和元年度
2	2. 追浜夏島線	3,234	N5 以上	令和元年度
3	3. 湘南鷹取団地線	2,975	N4	令和元年度
4	4. 船越夏島線 A	2,402	N5 以上	令和元年度
5	5. 長浦臨港線	1,979	N5 以上	令和元年度
6	6. 市道 7564 号 (逸見浄水場通り)	310	N3 以下	令和元年度
7	7. 根岸東逸見線 A	2,055	N5 以上	令和元年度
8	8. 横須賀葉山線	2,748	N5 以上	令和元年度
9	9. 小川三春線 (よこすか海岸通り)	2,745	N5 以上	令和元年度
10	10. 若松隧道線	977	N4	令和元年度
11	11. 米が浜通り	654	N4	令和元年度
12	12. 上町坂本線 (うわまち病院通り)	140	N3 以下	令和元年度
13	13. 市内環状線 (聖徳寺坂線)	461	N4	令和元年度
14	14. 安浦うみかぜ公園通り	621	N5 以上	令和元年度
15	15. 久里浜田浦線 B	1,142	N5 以上	令和元年度
16	16. 根岸東逸見線 B	4,400	N5 以上	令和元年度
17	17. 鶴久保坂本線	1,503	N4	令和元年度
18	18. 鶴久保衣笠線	1,533	N4	令和元年度
19	19. 金谷駿河坂線	1,050	N4	令和元年度
20	20. 山崎公郷線	1,915	N4	令和元年度
21	21. 根岸衣笠線	1,908	N4	令和元年度
22	22. 市道 1377 号 (衣笠病院通り)	271	N3 以下	令和元年度
23	23. 大津池田線	2,106	N3 以下	令和元年度
24	24. 小矢部森崎線	1,725	N4	令和元年度
25	25. 岩戸大矢部線 A	1,780	N4	令和元年度
26	27. 市道 7656 号 (新港岸壁通り)	130	N3 以下	令和元年度
27	29. 久里浜田浦線 A	3,833	N5 以上	令和元年度
28	30. 安浦下浦線	780	N5 以上	令和元年度
29	31. 森崎佐原通り	770	N5 以上	令和元年度
30	32. 市道 859 号 (大津交差点通り)	60	N5 以上	令和元年度
31	33. 桜が丘団地線	2,240	N5 以上	令和元年度
32	34. 市道 6275 号 (桜が丘通り)	994	N4	令和元年度
33	35. 馬掘鴨居線	2,558	N4	令和元年度
34	36. 浦賀舟倉線	2,397	N5 以上	令和元年度
35	37. 浦賀野比線	2,284	N5 以上	令和元年度
36	38. 市道 6774 号 (明光高校通り)	583	N3 以下	令和元年度
37	39. 岩戸大矢部線 B	1,390	N4	令和元年度

番号	路線名	延長 (m)	交通量区分	点検年度
38	40. 市道 7227 号 (YRP 通り)	2,000	N5 以上	令和元年度
39	41. 市道 4263 号 (久里浜温水プール通り)	821	N3 以下	令和元年度
40	42. 市道 4263 号 (久里浜港入口通り)	80	N3 以下	令和元年度
41	44. 野比北武線 (通研通り)	4,070	N5 以上	令和元年度
42	45. 野比病院線	1,115	N4	令和元年度
43	46. 長沢津久井線	3,155	N4	令和元年度
44	47. 坂本芦名線	4,135	N5 以上	令和元年度
45	48. 衣笠太田和線	4,050	N5 以上	令和元年度
46	49. 市道佐島港線	1,500	N5 以上	令和元年度
47	50. 荻野長坂線	1,523	N4	令和元年度
48	51. 市道 4571 号 (市民病院通り)	748	N3 以下	令和元年度
49	52. 大木根荒崎線・長井海の手海岸通り	5,330	N4	令和元年度
50	神応橋～追浜橋	700	N5 以上	令和元年度
51	夏島町自転車保管所～深浦ポンプ場	1,295	N4	令和元年度
52	湘南鷹取団地線 B	1,567	N4	令和元年度
53	池上中～平作小前	1,356	N4	令和元年度
54	堀の内駅前通り	403	N3 以下	令和元年度
55	馬堀海岸 4 丁目～馬堀小前交差点	324	N4	令和元年度
56	鴨居ポンプ場前～かもめ団地	1,156	N4	令和元年度
57	観音崎レストハウス前～自然博物館	1,090	N4	令和元年度
58	京急久里浜駅前通り	315	N4	令和元年度
59	ハイランド入口～ロータリー	690	N4	令和元年度
60	若松日の出線	220	N5 以上	令和元年度
61	久里浜西口栄通り	400	N5 以上	—
	合計	97,826		



※この地図は、国土地理院発行の基盤地図情報を使用したものである。

図-1 計画対象道路

(2) 舗装の現状

本市では、令和元年度に計画対象道路について定期点検（※路面性状調査）を実施しました。定期点検では、路面の「ひび割れ」、「わだち掘れ」、「縦断凹凸」を調査し、これらの3項目から算出される※MCI（Maintenance Control Index：舗装維持管理指数）にて路面の損傷状況を評価します。

調査結果は、平均MCIが7.0であり、健全とされるMCI 5.1以上の区間は約88km(90.4%)、早急な補修が必要とされるMCI 3.0以下の区間は約1km（1.1%）でした。

表-3 舗装の損傷状況 (単位：km)

道路区分	MCI ≤ 3.0	3.0 < MCI ≤ 4.0	4.0 < MCI ≤ 5.0	5.0 < MCI	合計
全体	1.1(1.1%)	2.0(2.0%)	6.2(6.4%)	88.1(90.5%)	97.4(100%)
交通量区分 N5以上	0.5(0.5%)	0.9(0.9%)	3.1(3.2%)	47.0(48.3%)	51.5(52.9%)
N4以下	0.6(0.6%)	1.1(1.1%)	3.1(3.2%)	41.1(42.2%)	45.9(47.1%)

※久里浜西口栄通りは、路面性状調査未実施のため損傷状況に含めていません。

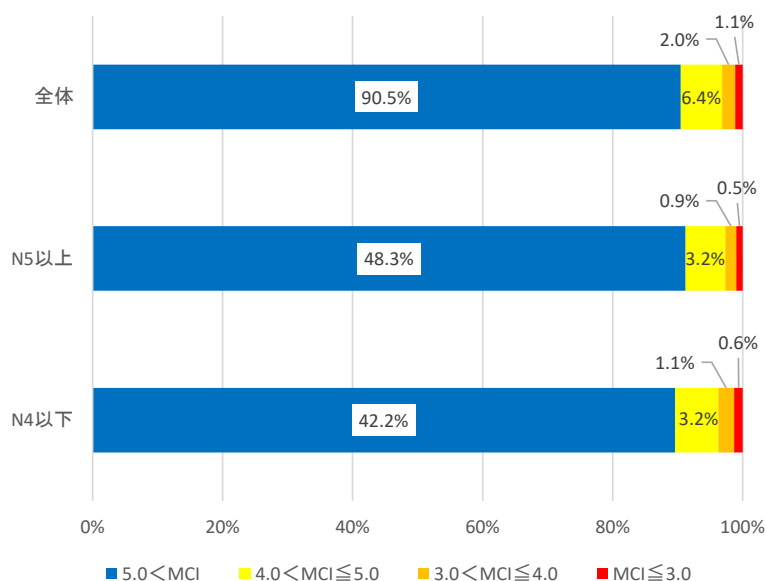


図-2 舗装の損傷状況 (MCIによる延長割合)

※路面性状調査とは

舗装のひび割れ・わだち掘れ・平坦性等を調査し、そのデータを基に道路の状態を把握する調査です。

※MCI（舗装維持管理指数）とは

舗装の供用性を「ひび割れ率」、「わだち掘れ量」、「平坦性」という路面性状値によって定量的に評価したものです。最大値が10で、値が小さいほど舗装が損傷状態にあることを示します。

※交通量区分とは

舗装の設計に用いる区分で、平均的な1日1方向当りの大型車交通量により区分されるものです。

交通量区分

交通量区分	舗装設計交通量 (台/日・方向)
N7	3,000 以上
N6	1,000 以上 3,000 未満
N5	250 以上 1,000 未満
N4	100 以上 250 未満
N3	40 以上 100 未満
N2	15 以上 40 未満
N1	15 未満

出典：舗装設計施工指針（平成18年度版）

(3) 道路予算の現状と課題

本市の歳出面では、高齢化の進展により社会保障関連経費が今後も増加すると見込まれており、道路整備などに多くの財源を充てることが、一層難しくなることが予想されています。また、道路施設の多くが高度経済成長期に集中的に整備されたため、今後は、修繕・更新時期が同じ期間に集中し、大きな財政負担となることも予想されます。

3. 舗装の維持管理の基本的な考え方

(4) 舗装管理の基本方針

道路舗装は、緊急輸送道路やバス路線の指定の有無などにより管理道路の分類毎に管理基準を定め、計画的な維持管理を実施します。

また、PDCAサイクルを確実に実行することで、適切な維持管理を実施していくこととします。

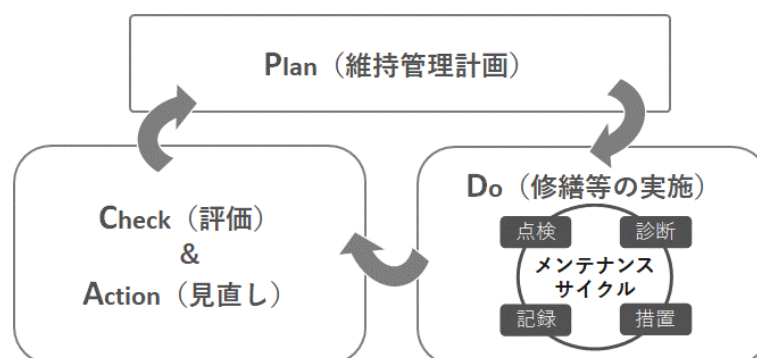


図-3 PDCAサイクル

計画的な維持管理を実施するため、道路に関する「台帳」や「点検結果」、「修繕履歴」等のデータを蓄積し、検証することにより、道路舗装の健全性評価や劣化予測式を見直し、中長期的な維持管理につなげるとともに効率的な維持管理を実施します。

(5) 管理道路の分類（グループ分け）

本市が計画対象とする道路を、道路区分及び緊急輸送道路等の道路特性により分類します。

表-4 道路の分類

分類	対象道路	計画対象	
		路線数	延長(km)
分類C	C1 交通量区分がN 5以上の道路	25	51.9
	C2 交通量区分がN 4以下の道路	36	45.9
分類D	分類Cの道路以外の一般道路	—	—
合 計		61	97.8

※道路の分類とは

道路の役割や性格、修繕実施の効率性、ストック量、管理体制等の観点から、道路を分類A～Dに区分し、それぞれの区分に応じたメンテナンスサイクルを構築します。道路の分類のイメージは下表に示します。

道路の分類のイメージ

大分類	小分類	分類	主な道路 (イメージ)
	高規格幹線道路 等 (高速走行など求められるサービス水準が高い道路)	A	高速道路
	損傷の進行が早い道路 等 (例えば大型車交通量が多い道路)	B	直轄国道
	損傷の進行が緩やかな道路 等 (例えば大型車交通量が少ない道路)	C	補助国道・県道
	生活道路 等 (損傷の進行が極めて遅く、占用工事等の影響が無ければ長寿命)	D	政令市・一般市道 市町村道

出典：舗装点検要領（平成28年10月 国土交通省 道路局）

(6) 点検方法・点検頻度

道路舗装の定期点検は、分類Cの道路を対象とし、神奈川県市町村版点検要領【舗装編】に基づき、概ね5年に1回の頻度で路面性状調査を実施します。更に、道路舗装の損傷が急激に進行した場合や、路盤の損傷が疑われる場合には、※FWD（Falling Weight Deflectometer：舗装構造評価）調査等の詳細調査を行い、適切な舗装構成を確認し修繕を実施します。

なお、道路の分類に関わらず、日常的な道路パトロールによる巡視・巡回、市民情報を基に、目視点検等により道路の状態を把握します。

※FWD調査とは

Falling Weight Deflectometer の略称で、重錘を落下させたときの舗装のたわみ量を調査します。調査した結果から、舗装とその下にある路盤が適正な構造となっているかを検討します。

(7) 管理基準

道路舗装の健全性の診断区分（以下「健全性」という。）は、神奈川県市町村版点検要領【舗装編】に基づいて、点検を実施し把握します。管理基準は、道路の分類毎に設定し、分類Cの道路は点検結果からMCIを用いて、表-5に示す内容で管理します。

表-5 管理基準

道路の分類		管理基準
分類C	C1	MCI5.0以下で修繕を実施
	C2	
分類D		パトロール等により損傷を確認したときに修繕の可否を判断



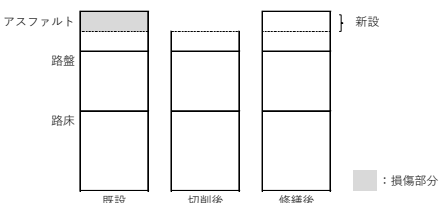
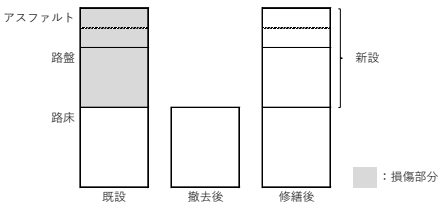
(8) 健全性の診断と措置内容

道路舗装の健全性は、表-6 により診断します。また、健全性毎の措置内容を表-7 に示します。
 なお、本計画の修繕は、健全性「Ⅲ」の箇所を対象としています。

表-6 道路舗装の健全性の診断・措置内容

健全性	状態・措置内容	MC I	
		分類 C1	分類 C2
I 健全	損傷レベル小：管理基準に照らし、劣化の程度が小さく、舗装表面が健全な状態である。 基本的に措置を行いません。	6.0 以上	交通量区分 N4： 5.9 以上 N3 以下： 5.6 以上
II 表層機能保持段階	損傷レベル中：管理基準に照らし、劣化の程度が中程度である。 損傷に応じた措置（補修）を行います。	5.9 以下 5.1 以上	交通量区分 N4： 5.8 以下 5.1 以上 N3 以下： 5.5 以下 5.1 以上
III 修繕段階	損傷レベル大：管理基準に照らし、それを超過している又は早期の超過が予見される状態である。 措置を行います。	5.0 以下	

表-7 措置の事例

健全性	措置方法	概要
II	<p>パッチング</p>  <p>出典：舗装点検必携 平成 29 年度版 (公益社団法人 日本道路協会)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アスファルト舗装表面に発生した直径 0.1～1m 程度の穴（ポットホール）にアスファルトを被せ、応急的に穴を塞ぐ工法です。
	<p>シール材注入</p>  <p>出典：舗装点検必携 平成 29 年度版 (公益社団法人 日本道路協会)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・舗装のひび割れにシール材を充填して補修する工法です。 ・シール材をひび割れに注入することで、ひび割れから舗装内部への雨水等の浸透を防ぎ、舗装の構造としての性能低下を予防します。
III	<p>切削オーバーレイ</p>  <p>既設 切削後 修繕後</p> <p>■：損傷部分</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・軽微な損傷状態にあるアスファルト層を切削機で除去し、新しいアスファルト層で置き換える工法です。 ・交通荷重を分散し、交通の安全性、快適性など、路面の機能を回復することができます。
	<p>打換え</p>  <p>既設 撤去後 修繕後</p> <p>■：損傷部分</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・舗装の破損が著しいアスファルト層と路盤又は路盤の一部まで撤去し、新しいアスファルト層、路盤層で置き換える工法です。 ・舗装の支持力が低下するような、構造的な損傷を修繕することができます。

4. 計画期間

道路舗装の定期点検後に、本計画の見直しを予定していることから、本計画の計画期間は、5年間とします。

5. 対策の優先順位

修繕等の対策は、損傷状況から道路機能に支障が生じる可能性が高い箇所から優先的に行い、安全性を確保する必要があります。また、より適切な優先順位とするためには、利用状況や周辺環境等を踏まえた施設の重要性を加味することが重要です。

よって、点検結果で健全性「Ⅲ」と診断された道路は、表-8 の評価項目である損傷状況及び重要度で評価し、修繕の優先順位付けを行った上で、予算を平準化し計画的に修繕します。

表-8 優先度に関する評価項目

評価項目		評価項目の考え方
損傷状況 (MC I)		点検結果から舗装損傷状況 (MC I) により評価します。
重要度	利用者	<ul style="list-style-type: none">・ 緊急輸送道路の指定の有無・ 道路の種別・ 道路の交通量・ バス路線の指定の有無・ 利用環境 (通学路指定、市街地)
	管理者	<ul style="list-style-type: none">・ 施工規模 (車線数)・ 大型車交通量

6. 舗装の状態、対策内容、実施時期

(9) 診断結果

令和元年度の点検による診断結果を表-9及び図-4に示します。

表-9 健全性の診断結果

(単位：km)

道路の分類	健全性Ⅰ	健全性Ⅱ	健全性Ⅲ
全体	78.6(80.7%)	9.5(9.8%)	9.3(9.5%)
分類C1	42.3(43.4%)	4.7(4.8%)	4.5(4.6%)
分類C2	36.3(37.3%)	4.8(5.0%)	4.8(4.9%)

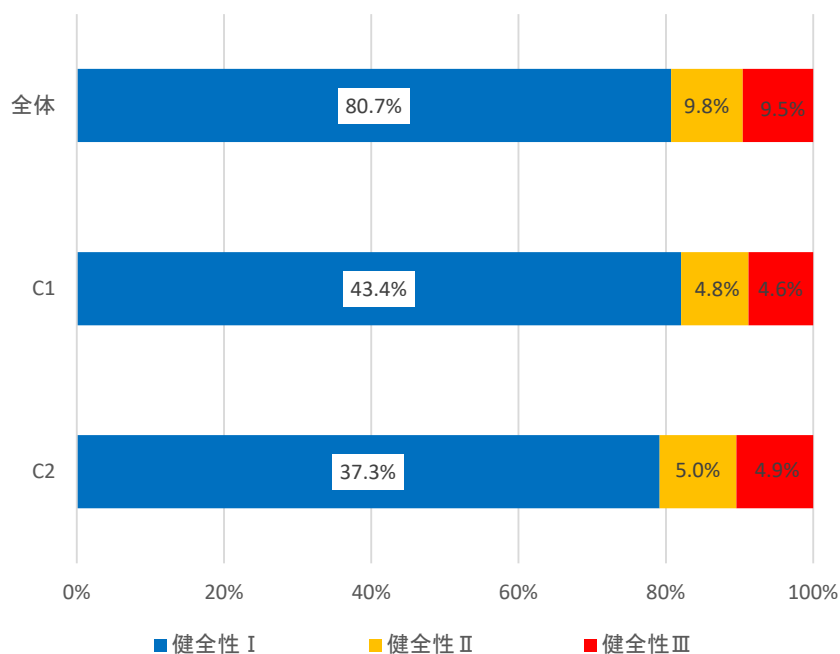


図-4 健全性の診断結果（延長割合）

(10) 対策内容と実施時期

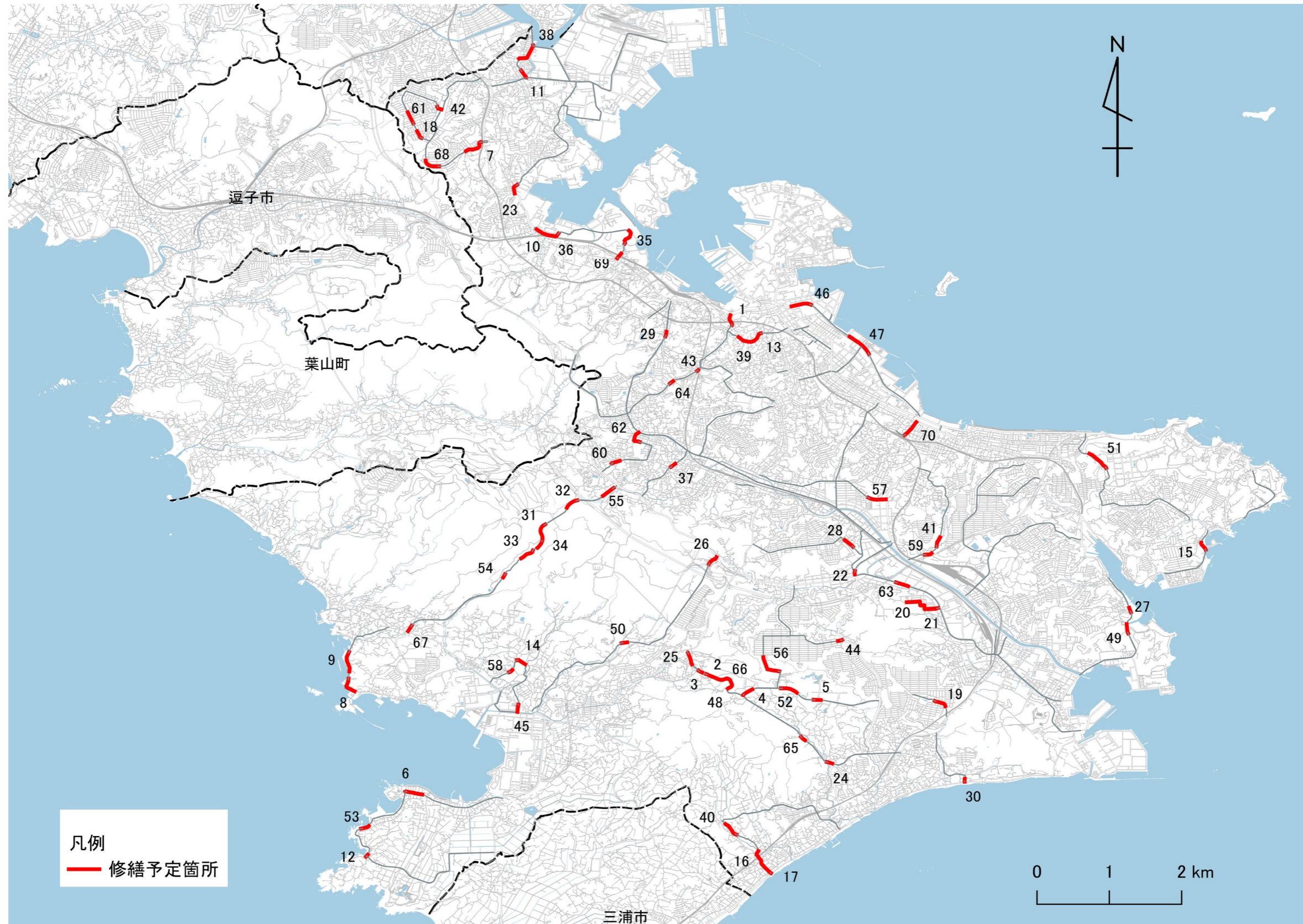
道路舗装の今後概ね5年間で対策する修繕内容及び時期については、令和元年度の点検結果に基づき、【別紙1】のとおり計画的に修繕を実施しますが、市民生活に支障が生じたり、維持管理上、同時に修繕をすることが望ましいなどの場合は、適宜、実施することとします。

なお、この期間における事業費を算出した結果、総額で約19.9億円を想定しています。

今後概ね5年間に実施する舗装の修繕内容及び時期

番号	路線名	起点(m)	終点(m)	区間延長(m)	分類	点検年度	健全性	措置内容
1	8.横須賀葉山線	20	180	160	C1	2019	Ⅲ	打換え
2	44.野比北武線(通研通り)	3440	3560	120	C1	2019	Ⅲ	打換え
3	44.野比北武線(通研通り)	3620	3680	60	C1	2019	Ⅲ	打換え
4	40.市道7227号(YRP通り)	1840	2000	160	C1	2019	Ⅲ	打換え
5	40.市道7227号(YRP通り)	820	920	100	C1	2019	Ⅲ	打換え
6	52.大木根荒崎線・長井海の手海岸通り	1200	1440	240	C2	2019	Ⅲ	打換え
7	3.湘南鷹取団地線	2520	2820	300	C2	2019	Ⅲ	打換え
8	49.市道佐島港線	0	280	280	C1	2019	Ⅲ	打換え
9	49.市道佐島港線	400	740	340	C1	2019	Ⅲ	打換え
10	5.長浦臨港線	40	260	220	C1	2019	Ⅲ	切削オーバーレイ、打換え
11	神心橋～追浜橋	0	140	140	C1	2019	Ⅲ	打換え
12	52.大木根荒崎線・長井海の手海岸通り	3000	3040	40	C2	2019	Ⅲ	打換え
13	10.若松隧道線	460	585	125	C2	2019	Ⅲ	打換え
14	50.荻野長坂線	820	960	140	C2	2019	Ⅲ	打換え
15	鴨居ポンプ場前～かもめ団地	220	360	140	C2	2019	Ⅲ	打換え
16	46.長沢津久井線	2700	2920	220	C2	2019	Ⅲ	打換え
17	46.長沢津久井線	2920	3155	235	C2	2019	Ⅲ	打換え
18	湘南鷹取団地線B	1340	1460	120	C2	2019	Ⅲ	切削オーバーレイ、打換え
19	ハイランド入口～ロータリー	180	360	180	C2	2019	Ⅲ	打換え
20	38.市道6774号(明光高校通り)	0	320	320	C2	2019	Ⅲ	打換え
21	38.市道6774号(明光高校通り)	320	560	240	C2	2019	Ⅲ	打換え
22	30.安浦下浦線	0	60	60	C1	2019	Ⅲ	打換え
23	4.船越夏島線A	0	160	160	C1	2019	Ⅲ	打換え
24	44.野比北武線(通研通り)	1020	1100	80	C1	2019	Ⅲ	切削オーバーレイ、打換え
25	44.野比北武線(通研通り)	3820	4020	200	C1	2019	Ⅲ	打換え
26	48.衣笠太田和線	0	160	160	C1	2019	Ⅲ	打換え
27	37.浦賀野比線	580	660	80	C1	2019	Ⅲ	打換え
28	24.小矢部森崎線	1380	1540	160	C2	2019	Ⅲ	打換え
29	7.根岸東逸見線A	520	600	80	C1	2019	Ⅲ	打換え
30	45.野比病院線	1060	1115	55	C2	2019	Ⅲ	打換え
31	47.坂本芦名線	2620	2880	260	C1	2019	Ⅲ	切削オーバーレイ、打換え
32	47.坂本芦名線	3300	3500	200	C1	2019	Ⅲ	切削オーバーレイ、打換え
33	47.坂本芦名線	2140	2360	220	C1	2019	Ⅲ	切削オーバーレイ、打換え
34	47.坂本芦名線	2440	2580	140	C1	2019	Ⅲ	打換え
35	5.長浦臨港線	1440	1700	260	C1	2019	Ⅲ	切削オーバーレイ、打換え
36	5.長浦臨港線	260	400	140	C1	2019	Ⅲ	打換え
37	19.金谷駿河坂線	280	360	80	C2	2019	Ⅲ	打換え
38	神心橋～追浜橋	360	700	340	C1	2019	Ⅲ	打換え
39	10.若松隧道線	180	460	280	C2	2019	Ⅲ	切削オーバーレイ、打換え
40	46.長沢津久井線	2020	2260	240	C2	2019	Ⅲ	打換え
41	23.大津池田線	1460	1620	160	C2	2019	Ⅲ	打換え
42	湘南鷹取団地線B	0	80	80	C2	2019	Ⅲ	打換え
43	8.横須賀葉山線	1100	1120	20	C1	2019	Ⅲ	打換え
44	25.岩戸大矢部線A	1720	1780	60	C2	2019	Ⅲ	打換え
45	51.市道4571号(市民病院通り)	620	748	128	C2	2019	Ⅲ	打換え
46	9.小川三春線(よこすか海岸通り)	0	280	280	C1	2019	Ⅲ	打換え
47	9.小川三春線(よこすか海岸通り)	1040	1440	400	C1	2019	Ⅲ	打換え
48	44.野比北武線(通研通り)	3020	3160	140	C1	2019	Ⅲ	打換え
49	37.浦賀野比線	880	1040	160	C1	2019	Ⅲ	切削オーバーレイ、打換え
50	48.衣笠太田和線	2100	2180	80	C1	2019	Ⅲ	打換え
51	35.馬掘鴨居線	120	460	340	C2	2019	Ⅲ	切削オーバーレイ、打換え
52	40.市道7227号(YRP通り)	1200	1440	240	C1	2019	Ⅲ	切削オーバーレイ、打換え
53	52.大木根荒崎線・長井海の手海岸通り	2300	2420	120	C2	2019	Ⅲ	切削オーバーレイ、打換え
54	47.坂本芦名線	1720	1780	60	C1	2019	Ⅲ	打換え
55	47.坂本芦名線	3880	4080	200	C1	2019	Ⅲ	切削オーバーレイ
56	39.岩戸大矢部線B	720	1100	380	C2	2019	Ⅲ	切削オーバーレイ、打換え
57	21.根岸衣笠線	0	240	240	C2	2019	Ⅲ	切削オーバーレイ
58	50.荻野長坂線	1140	1200	60	C2	2019	Ⅲ	打換え
59	23.大津池田線	1760	1860	100	C2	2019	Ⅲ	打換え
60	池上中～平作小前	1040	1160	120	C2	2019	Ⅲ	切削オーバーレイ
61	湘南鷹取団地線B	1000	1200	200	C2	2019	Ⅲ	切削オーバーレイ、打換え
62	池上中～平作小前	0	240	240	C2	2019	Ⅲ	打換え
63	29.久里浜田浦線A	3080	3260	180	C1	2019	Ⅲ	切削オーバーレイ
64	8.横須賀葉山線	1500	1560	60	C1	2019	Ⅲ	切削オーバーレイ
65	44.野比北武線(通研通り)	1580	1660	80	C1	2019	Ⅲ	切削オーバーレイ
66	44.野比北武線(通研通り)	3160	3440	280	C1	2019	Ⅲ	切削オーバーレイ
67	47.坂本芦名線	0	100	100	C1	2019	Ⅲ	切削オーバーレイ
68	3.湘南鷹取団地線	1820	2060	240	C2	2019	Ⅲ	打換え
69	5.長浦臨港線	1880	1979	99	C1	2019	Ⅲ	切削オーバーレイ
70	堀の内駅前通り	0	260	260	C2	2019	Ⅲ	切削オーバーレイ

今後概ね5年間に実施する舗装の修繕が必要な箇所図



※この地図は、国土地理院発行の基盤地図情報を使用したものです。